

北から南から 多くの参加者が集う

笑顔に涙に、心を揺さぶられた 全国表彰式

平成29年11月25日の土曜日。

一年の運動をしめくくる

「小さな親切」運動全国表彰式が、

東京・霞が関ビル35階の東海大学校友会館で

開催されました。

親切運動推進の鑑と言える面々が勢ぞろい！

毎年、全国表彰式は好天が多いのですが、今年はこれ以上ないというほどの快晴に恵まれました。しかも、出席者の数は過去10年間では最高の370名。会場である「阿蘇の間」が、びっしり満員となり、とても賑やかな雰囲気です。

式典は、NHKアナウンサーの高山哲哉さんの司会で始まりました。



「小さな親切」運動大賞受賞の青森銀行
建部礼二専務取締役



内閣府大臣官房総務課 難波康修管理室長

室長より「今回受賞される皆さんにはこれからも『小さな親切』運動の輪を広げ、よりよい社会づくりご尽力いただきたい」と祝辞を賜りました。会場にカノンが流れ、いよいよ表彰に移ります。まずは

中央本部の鈴木恒夫代表が、「こんなに素晴らしい天気になりましたのは、日ごろの皆さんの心がけに天が感謝してくれているのかもしれない。ところで、雨ニモマケズ、風ニモマケズという詩をご存知でしょうか」と、宮沢賢治の作品をまじえてあいさつを行ったあと、ご来賓の内閣府大臣官房総務課の難波康修管理室長より「今回受賞される皆さんにはこれからも『小さな親切』運動の輪を広げ、よりよい社会づくりご尽力いただきたい」と祝辞を賜りました。会場にカノンが流れ、いよいよ表彰に移ります。まずは

「小さな親切」運動推進功労者である内閣官房長官賞5名を表彰。この賞は永年にわたって運動に尽力を頂いた個人を表彰しているもので、受賞者の皆さんは未来に向かって前進する「小さな親切」運動スピリッツに満ち溢れていました。

次は表彰は、「小さな親切」運動大賞です。今年は、青森県本部が最高賞、大賞の栄誉に輝きました。県本部を担う青森銀行の建部礼二専務取締役は、「『小さな親切』というのは、日々、本当に小さなことですが、気が付いたら行動を起こすということが大切だと思います。行動を実際に起こせば、その後の広がりが変わってきます。青森県本部が力を入れて



平成29年度「小さな親切」運動 全国表彰式

日 時 ● 平成29年11月25日 国
12:30～15:30

会 場 ● 霞が関ビル35階
東海大学校友会館・阿蘇の間

主 催 ● 公益社団法人「小さな親切」運動本部

後 援 ● 内閣府・文部科学省・NHK

司会 ● 高山 哲哉
(NHKアナウンサー)

担当番組
総合テレビ「ひるブラ」
(月～金) 午後0時20分/
祝日 午後0時15分/
Eテレ「ウワサの保護者会」
(土) 午後9時30分など。



と語られました。特に強調されたのは、「行動する」ということ。人々の「行動」をどのように引き出すかが、この運動のカギなのかもしれません。

「小さな親切」運動賞は、3団体と個人3名の方が受賞されました。長

様々な「親切」の形を教えてくれた、 作文コンクール&はがきキャンペーンの受賞者たち

式典の後半は、はがきキャンペーンと作文コンクールの入賞・入選者の表彰です。

はがきキャンペーンは、下は10代から、上はなんと93歳という幅広い年齢層から応募いただき、息子へ、同僚へ、祖母へ、母へ、教え子へとさまざまな感謝の言葉が綴られていました。

大賞の日本郵便賞を受賞した菊池栄一郎さんは、息子さんの行動を書きました。自分の想像以上に子どもが自分を気遣ってくれていることを知り、またその行動力に驚きながらも誇らしい気持ち表れている作品です。作文コンクールでは、父親の登場する作品はやや少ないのですが、はがきキャンペーンでこうした父と

野県の社会医療法人栗山会飯田病院からは、役員の渡邊輝欣さんが出席してくださいました。「作文コンクールでは学校と、また病院ですので介護や福祉などの施設とのかかわりも多く、それらとの連携を深めて地域

息子のやりとりを見せてもらえてよかったと感じます。(作品は5頁参照)

作文コンクールは、北は北海道から南は鹿児島まで、また海外からと幅広い地域から作文が集まりました。特長としては、親切の内容が多様化したことがあげられます。また、感謝を伝えた相手も様々で、すべての作品が最高賞であつてもおかしくない内容でした。

次々に壇上に上がり、表彰状を受け取る小中学生の顔には緊張とともに満足そうな笑顔がたくさんありました。また、それを見守る保護者の皆さんにも笑顔が広がっていました。内閣総理大臣賞を受賞したのは、木下渚さん。車内での席ゆずりはこ

ネットワークづくりにもつながっています。弱者の現状を知る機会にもなりますが、社会の隙間をうめ、潤滑油にもなる活動だと思っていますのでこれからも頑張りたいと思います」と意気込みを述べてくださいました。

の作文コンクールではよくあるテーマですが、譲った側が外国人の老婦人で、譲られた側が日本の中学生となると、だいぶ様相が変わってきます。こちらの固定観念を指摘されてしまった感じの作品でした。作文朗読では、英語の部分も流ちょうに話してくれました。

表彰式はこれで終わり、中休みの後、アトラクションとして、ケッケコーポレーション所属の声優さんによる「耳と心で感じるリーディングドラマ」が演じられました。今年は第41回作文コンクールの優秀賞「笑顔の魔法」(神奈川県平塚市立港小学校 久保田ゆず希さん作)と第42回の入選作品「隠れた優しさ」(京都府洛南高等学校附属中学校 葛城龍



「耳と心で感じるリーディングドラマ」を上演する
ケッケコーポレーションの声優さん

動画
配信中!

小さな親切チャンネル



受賞おめでとぅございます

内閣官房長官賞 5名

坪田 清則
福井県本部代表
高橋 義寛
宮城県本部前副代表
江川 良弘
鹿児島県財部支部代表
川内 谷健三郎
北海道函館支部理事
大本 孝希
広島県三原支部事務局長



※なお、「小さな親切」運動大賞、「小さな親切」運動賞の受賞者は、「小さな親切」誌秋号でご紹介させていただきました。

「小さな親切」実行章 9個人・1団体

〔個人〕
千葉県 旭市立嚶鳴小学校 3年 石毛 歌楽
山口県 柳井市立柳東小学校 3年 國司 大悟
栃木県 佐野市立栃本小学校 5年 渡邊 湜太
千葉県 茂原市立萩原小学校 5年 渡辺 稀翔
群馬県 富岡市立西小学校 6年 鈴木 笑香
神奈川県 秦野市立渋沢小学校 6年 藤間 柚奈
埼玉県 さいたま市立常盤中学校 1年 和泉 亜莉
東京都 墨田区立西国中学校 3年 市川 彩水
岐阜県 神戸町立神戸中学校 3年 戴下 大聖
〔団体〕
福岡県 藤木ファミリー

受賞によせて

徳島県 徳島市佐古小学校 5年



神野 秀太朗さん
おじいちゃん
脳梗塞になって、
寝たきりになった
し、最近は何も忘れ
ていくようになってきたけれど、いろいろ
なことを教えてくれます。でも本
当は、もう教えてくれたことを忘れ
ているのです。でも何度でも教わり
ます。いつまでも元気でいてほしい
です。
(作文・文部科学大臣賞)

静岡県本部 前事務局次長



長島 以代子さん
12年7カ月、事
務局を務めさせて
いただきましたが、
毎年のように新し
い事業を企画したおかげで、たくさ
んの活動を展開することができまし
た。これも地域の皆さんのご協力の
おかげと感謝しております。
(「小さな親切」運動賞)

神奈川県



守本 美智子さん
募集の記事を読
売新聞で見ました
ので、小学校で子
どもたちが刺激し
合いながら成長し
ていく姿に感動した思い出
を綴りました。一人のほんのわずか
な親切な行いが、周りの子たちにい
ろいろな影響を与えます。
(はがき・河出書房新社賞)

千葉県 松戸市立新松戸西小学校 4年



石山 美乃莉さん
耳の不自由な
おばあちゃんのこと
を書いた石山さ
ん。大好きなおば
あちゃんに教えてもらった手話では、
写真のように、人差し指を左右にふ
ると「大丈夫？」になると教えてく
れました。
(作文・特別優秀賞)

入賞作品紹介！

第33回はがきキャンペーン「大賞 日本郵便賞」

頼もしい小さな勇氣

東京都

菊池栄一郎(46)

ある休日、小学1年生の息子と二人で電車に乗って、買い物に出掛けました。混雑というほどではありませんでしたが、乗り合わせた車両の座席に空きはありませんでした。電車はなかなかの速度が出ていて、カーブも多く揺れるため、何かにつかまっていけないとふらつくような状態でした。

席が空いたら息子を座らせてあげたいな、と思っていた矢先でした。息子が突然、優先席に座っていた若いカップルに向かって、

「パパは足が悪いので、席を譲ってくださいませんか？」

と、お願いしてくれたのです。

一瞬、きよんとするカップルでしたが、二人とも笑顔で私と息子のために、すぐさま席を譲ってくれました。

私は、ある難病で両足に不自由さはありませんでしたが、まだ自立できるので、周りにはなるべくわからないようにして過ごしていました。しかし、そのときは両足のしびれが強かったの、着席できたことは大変ありがたかったです。

訝しげな表情もせず、快く席を譲ってくれたお二人に今も感謝しています。

そして、普段私の足のことにしても何も触



VOICE

「私に不自由なものはないな」と、頼もしい息子にくつつきながら、心地よく電車に揺られていました。ありがとう！

このような賞をいただくことができたことを、素直に大変嬉しく思います。些細であっても、「親切」のもたらす力の大きさを感ずるようになりました。

【講評】

子どもの感受性や観察力はばかにできません。このエッセイの作者であるお父さんのことを、小学校1年生の息子さんはいつも気遣っていたのでしょう。だから、とっさのときに行動をとることができたのです。文面から、自分が知る以上に息子さんが成長していることへの驚きと誇らしさがにじんできます。そして、このまま真つすぐに育ってほしいという願いも。そんな作者の気持ちを読む人にもじんわり伝わってきます。

【内閣官房長官賞】

福井県 坪田 清則
「小さな親切」運動福井県本部代表
宮城県 高橋 義寛
「小さな親切」運動宮城県本部副代表
鹿児島県 江川 良弘
「小さな親切」運動財部支部代表
北海道 川内谷 健二郎
「小さな親切」運動函館支部理事

広島県 大本 孝希
「小さな親切」運動三原支部事務局
青森県 「小さな親切」運動青森県本部
代表 成田 晋／青森銀行取締役頭取

「小さな親切」運動大賞
代表 成田 晋／青森銀行取締役頭取

「小さな親切」運動賞

「団体の部」3団体

山形県
寒河江「小さな親切」の会
長野県
社会医療法人 栗山会 飯田病院
大分県
杵築市 山香町山浦分会

「個人の部」3名

静岡県 長島 以代子
「小さな親切」運動静岡県本部前事務局次長
埼玉県 小林 道子
「小さな親切」運動川口支部実行委員

島根県 武田 克弘
駅前「ミニ」代表
「小さな親切」実行章

「個人の部」3名

千葉県 旭市立鳴鳴小学校 3年
石毛 歌楽
山口県 柳井市立柳東小 3年
国司 大悟

栃木県 佐野市立栃本小 5年
渡邊 晃太
千葉県 茂原市立萩原小 5年
渡辺 稀翔

群馬県 富岡市立西小 6年
鈴木 笑香
神奈川県 秦野市立沢沢小 6年
藤間 柚奈

埼玉県 さいたま市立常盤中 1年
和泉 亜莉

東京都 墨田区立両国中 3年
市川 彩水
岐阜県 神戸町立神戸中 3年
数下 大聖
藤木ファミリィ

第33回「小さな親切」はがきキャンペーン 入賞・入選者

入賞・入選者25名 応募総数2,000名
主催：公益社団法人「小さな親切」運動本部
後援：日本郵便株式会社 読売新聞社
協賛：株式会社河出書房新社

「大賞 日本郵便賞」

「頼もしい小さな勇氣」

東京都 菊池 栄一郎(46)

「小さな親切」運動本部賞

「おばあちゃんへの感謝状」

鹿児島県 米重 佳代子(37)

「読売新聞社賞」

「たぐさんの優しさをありがとう」

千葉県 上野 三岐子(43)

「河出書房新社賞」

「あつ、無い」

神奈川県 守本 美智子(59)

「審査員特別賞」

「生まれてよかった」

福岡県 宗像 アキエ(93)

「入選」20名

栃木県 七井 久美子(48) 静岡県 袴田 奈月(29)

栃木県 麦嶋 由香(23) 愛知県 赤木 もと子(52)

茨城県 益子 初美(64) 愛知県 尾崎 優妃(13)

埼玉県 鈴木 由起子(50) 三重県 佐野 由美子(47)

埼玉県 高橋 宣雄(74) 大阪府 篠口 志保(24)

東京都 加藤 広美(43) 兵庫県 玉置 順三(76)

東京都 西田 馨(45) 奈良県 林 洋子(66)

東京都 古澤 航(21) 徳島県 堀 賢一(61)

千葉県 阿部 理沙(17) 徳島県 福永 章子(31)

新潟県 中川 曙美(77) 熊本県 相良 真央(22)

第42回作文コンクール〔内閣総理大臣賞〕

「Thank you, (ありがとう)」

大阪府 大阪市立咲くやこの花中学校 2年 木下 渚

電車の中で、ベビーカーが押されそうになった。近くにいた私は、一生懸命腕を伸ばしてベビーカーをかい守ろうとした。

私の隣に、観光客のような人がいた。金髪でブルーの目。言葉にできないほどきれいな人。ベビーカーを押していたのに気がついた。その彼女が、私に深々と頭を下げてそう言ったのだ。「You are welcome.」(どういたしまして。)

私は照れくさくて笑った。
朝の八時頃、ユニバーサルシティ方面の電車に乗っていた。学校がUSJの近くにあるからだ。この電車は、通勤の人、通学の人、そのうえ遊びに行く人々が乗り込んでくる。当然、電車は満員になる。

学校の帰りも、同じように満員電車。でも、なぜかその日は、行きと同じかばんが普段より重く感じた。目の前が、急にぼやけてきた。のどの奥から、酸っぱいものが出そうになった。私は思わず、制服の袖を口に押しつけた。冷や汗まみれの私は、苦勞して高い吊り革を握った。それでも、腰をかがませないと立ってられないかった。

「Sit down please. Are you OK?」(座ってください。大丈夫ですか?)
どこからか、かすかな声が聞こえた。びっくりして、ゆっくり顔を上げた。目の前に



しわいっぱいのおばあさんがいた。肌は黒くて、外国人のようだった。おばあさんは、腰を浮かしながら、私を手招きしてくれた。こんなお年寄りに席を譲ってもらうなんて、恥ずかしい。朝は、ベビーカーを手伝った私なのに……。

そのときは、具合が悪くて何も言えなかった。ただただ、首を小さく横に動かして、遠慮した。「Please. Please.」(どうぞ。どうぞ。)

おばあさんは倒れそうな私を支えるように、私の背中を席までゆっくり押して、座らせてくれた。しばらくすると、少し元気になった。しかし、恥ずかしさが増していった。おばあさんは、もつとしんどいかもしれない。席を譲ってもらって、本当によかったのかなあ……。

「Please sit down.」(座ってください。)
いろいろと思っているとき、私の隣に座っていた男の子が、おばあさんに声をかけた。ランドセルを背負っている、とてもかわいい小学生だった。

「Thank you.」(ありがとう。)
おばあさんは、ほほえんで席に座った。私も心の中で、その男の子に(ありがとう)と言った。

第41回「小さな親切」作文コンクール 入賞・入選者

入賞・入選者 300名 応募総数 47,024編 (小学生: 12,251編 / 中学生: 34,773編)

主催: 公益社団法人「小さな親切」運動本部
後援: 内閣府 文部科学省 NHK 毎日新聞社
協賛: カシオ計算機株式会社 株式会社サクラレバス

〔内閣総理大臣賞〕

「Thank you, (ありがとう)」
大阪府 大阪市立咲くやこの花中学校 2年 木下 渚

〔文部科学大臣賞〕

「共に歩み種をまく」
徳島県 徳島市佐古小学校 5年 神野 秀太朗

〔小さな親切「運動本部賞」2名〕

「初めての美容室」
奈良県 吉野町立吉野北小学校 4年 大石 琴々奈

「元氣のお裾分け」
三重県 度会町立度会中学校 2年 田畑 真映

〔特別優秀賞〕

「小学生の部」3名
「心の中の人差し指」
千葉県 松戸市立新松戸西小学校 4年 石山 美乃莉

「みんなありがとう」
山口県 光市立岩田小学校 1年 清弘 悠仁

「集めよう! 袋いっぱい笑顔」
香川県 東かがわ市立本町小学校 6年 福島 萌映

「中学生の部」3名
「あたりまえのこと」
長野県 松本市立女鳥羽中学校 3年 根津 万桜

「遠い国の約束」
山口県 山口大学教育学部附属山口中学校 1年 小川 珠礼

「祖父のためのミニコンサート」
香川県 琴平町立琴平中学校 3年 森井 美月

〔優秀賞〕

「小学生の部」10名
栃木県 栃木市立栃木中央小学校 6年 新村 日奈子

東京都 曙星小学校 6年 天羽 俊輔

神奈川県 秦野市立沢沢小学校 5年 横山 遥大

静岡県 掛川市立第一小学校 3年 鈴木 ふつ香

福井県 越前市吉野小学校 2年 橋本 梨央奈

福井県 坂井市立三國南小学校 4年 吉川 翠

山口県 周南市立三丘小学校 6年 鶴本 航平

香川県 高松市立弦打小学校 4年 滝口 愛生

福岡県 うきは市立御幸小学校 4年 坂本 実澄

熊本県 山鹿市立鹿北小学校 3年 佐賀岡 佑也

「中学生の部」10名
千葉県 専修大学松戸中学校 1年 坪野 杏樹

千葉県 松戸市立小金南中学校 3年 中臺 有紀

千葉県 船橋市立七林中学校 3年 田中 利空

福井県 越前市武生第二中学校 1年 田中 秀明

三重県 名張市立北中学校 2年 西野 友翔

奈良県 田原本町立北中学校 1年 吉原 明穂

兵庫県 関西学院中学部 3年 三谷 陽夏

鳥取県 鳥取市立福部未来学園中学校 2年 平田 璃乃



笑顔に涙に、心を揺さぶられた全国表彰式

VOICE

こんなに素晴らしい賞をいただけたらと思うていませんでしたので、本当に驚きましたし、嬉しかったです。中学生になって電車通学をすることになりましたが、時々体調が悪くなることがあって、作文を書いた日もつらい状態でしたが、この経験をしてとても良い日になったと感じます。外国の方は、既成概念にとらわれず思ったことをすぐに行動に移せるところが素晴らしいと感じます。私もそうでありたいし、もっと英語を勉強して、外国の方とのやりとりがスムーズにできるように

なりたいと感じました。

【審査員より】

お年寄りに席を譲るというテーマは、当作文コンクールの中でもよく見かけますが、この作品では、作者が外国の方に席を譲ってもらいます。そしてその方の自然なふるまいは、日本の男の子の気づきとなりました。登場する二人の外国人と二人の日本人。その間を「Thank you」が結び、清々しいドラマとなっています。



熊本県 熊本市立白川中学校 2年
福田 沙良
宮崎県 宮崎市立穂中学校 1年
大石 陽菜

【入選】

小学生の部 50名

北海道 北斗市立上磯小学校 4年
沖津 眞太郎
青森県 十和田市立二本木小学校 4年
柴崎 里枝
秋田県 鹿角市立大湯小学校 5年
柳沢 杏美
山形県 長井市立長井小学校 3年
渡部 真枝
山形県 山形大学附属小学校 5年
高橋 那奈
福島県 大玉村立玉井小学校 3年
菊田 楓満
福島県 大玉村立大山小学校 5年
菊田 実咲
福島県 福島市立福島第三小学校 6年
遠藤 萌花
群馬県 富岡市立富岡小学校 1年
折茂 遼哉
栃木県 栃木市立小野寺南小学校 4年
鈴木 梨央

栃木県 栃木市立大平西小学校 5年
鶴見 悟利
埼玉県 川口市立戸塚南小学校 2年
大熊 煌誠
埼玉県 春日部市立正善小学校 3年
天野 馨優
東京都 東京学芸大学附属大泉小学校 6年
石野 美田
千葉県 茂原市立萩原小学校 3年
辻 真優
千葉県 旭市立豊畑小学校 4年
宇井 凜校
千葉県 御宿町立御宿小学校 4年
米本 純奈
千葉県 鎌ヶ谷市立南部小学校 6年
片山 言葉
千葉県 船橋市立薊志野台第一小学校 6年
内山 瑠菜
埼玉県 大田市立静里小学校 3年
神村 咲風
長野県 才教学園小学校 2年
中島 麟香
長野県 岡谷市立長地小学校 4年
小原 銀之介
長野県 安曇野市立穂高西小学校 5年
高野 美緒
静岡県 静岡市立新通小学校 5年
見城 紅羽

静岡県 静岡市立長田東小学校 5年
室伏 好誠
静岡県 静岡サレジオ小学校 6年
木戸 愛介
福岡県 福岡市立南小学校 6年
長谷川 星斗
京都府 京都教育大学附属京都小中学校初等部 3年
鈴木 文華
奈良県 生駒市立校ヶ丘小学校 6年
西山 心音
兵庫県 愛徳学園小学校 2年
新井 咲音
島根県 松江市立乃木小学校 5年
高木 健太
広島県 福山市立大津野小学校 1年
北村 健人
山口県 周南市立八代小学校 1年
増山 宗哉
山口県 光市立室積小学校 5年
小川 拳
山口県 光市立東河小学校 6年
宗弘 夕奈
香川県 三豊市立勝間小学校 1年
細山 友之輔
香川県 観音寺市立豊田小学校 3年
梅本 大雅
香川県 善通寺市立中央小学校 4年
平野 雄大

徳島県 徳島文理小学校 3年
原 尚寛
徳島県 徳島市大松小学校 5年
伊沢 信人
福岡県 北九州市立大里柳小学校 3年
本田 晴記
福岡県 北九州市立血倉小学校 3年
岩本 夏輝
福岡県 行橋市立行橋小学校 3年
遠藤 春花
熊本県 山鹿市立八幡小学校 2年
池部 いづは
大分県 杵築市立東小学校 3年
杉浦 優我
鹿児島県 鹿児島市立田上小学校 1年
東 文慈
鹿児島県 神村学園初等部 2年
鹿留 蒼人
鹿児島県 鹿児島大学教育学部附属小学校 3年
川上 悠来
鹿児島県 始良市立漆小学校 3年
小長野 真一
ベルギー フラッセル日本人学校小学校部 3年
八田 瑞月

中学生の部 50名

青森県 青森県立三木高等学校附属中学校 1年
櫻田 莉子

岩手県 盛岡市立北陵中学校 3年
福岡 花菜
山形県 山形市立第四中学校 2年
渡邊 和美
山形県 米沢市立第四中学校 2年
地主 修平
山形県 高島町立高島中学校 2年
青野 心咲
群馬県 富岡市立北中学校 1年
萩原 奈々
栃木県 佐野市立城東中学校 2年
直井 麗一
茨城県 筑西市立下館南中学校 3年
高崎 友萌
埼玉県 さいたま市立常盤中学校 1年
岩崎 千奈
東京都 八王子市立鎌水中学校 1年
石橋 琴乃
東京都 文京区立第九中学校 2年
井口 紗来
東京都 大田区立大森第六中学校 3年
渡辺 凜菜
千葉県 御宿町立御宿中学校 3年
樋口 優未
神奈川県 洗足学園中学校 3年
内田 優希
岐阜県 土岐市立西陵中学校 2年
戸松 あこ
長野県 安曇野市立三郷中学校 1年
降旗 来夢
静岡県 富士市立田子浦中学校 1年
佐野 碧
静岡県 富士市立富士宮第三中学校 3年
佐々木 日菜
福井県 越前市武生第二中学校 3年
林 柚珠
京都府 洛南高等学校附属中学校 1年
葛城 龍弘
京都府 京都女子中学校 3年
河井 瑚子
奈良県 広陵町立真美ヶ丘中学校 1年
池添 希
奈良県 生駒市立生駒中学校 3年
眞沙也加
奈良県 桜井市立桜井西中学校 3年
平木 幸々乃
鳥取県 鳥取市立河原中学校 1年
谷口 諒
鳥取県 米子市立加茂中学校 3年
戸田 竣也

岡山県 倉敷市立郷内中学校 1年
吉浦 大翔
広島県 呉市立阿賀中学校 2年
吉高 穂乃香
広島県 豊進中学校 3年
北原 匠
山口県 岩国市立由宇中学校 1年
山村 幸帆
山口県 防府市立小野中学校 2年
武村 愛彩
香川県 香川大学教育学部附属高松中学校 1年
武井 素希
香川県 観音寺市立中部中学校 1年
堀川 諒真
香川県 三豊市観音寺市立組合立三豊中学校 1年
森 史統
香川県 高松市立香東中学校 3年
高橋 佑弥
徳島県 徳島文理中学校 3年
近藤 晴香
愛媛県 松山市立湯山中学校 3年
山口 望来
福岡県 北九州市立高須中学校 1年
飛松 香美
福岡県 福岡市立照葉中学校 2年
孫 丹晨
福岡県 福岡市立百道中学校 2年
田中 彩水香
福岡県 福岡教育大学附属小倉中学校 3年
高山 乃綾
佐賀県 佐賀県立致遠館中学校 2年
香月 美羽
佐賀県 佐賀市立金泉中学校 3年
西 凌汰
熊本県 熊本市立二岡中学校 2年
川端 珠鈴
大分県 杵築市立山香中学校 2年
岳尾 宗明
宮崎県 都城市立五十市中学校 1年
大迫 夢海
宮崎県 宮崎市立生目台中学校 3年
吉永 茉莉香
鹿児島県 鹿児島大学教育学部附属中学校 1年
鹿野 優月
イタリア ミノ日本人学校中学部 2年
芳賀 涼大
イギリス ロンドン日本人学校中学部 3年
伊原 由佳

